

# 社協だより

## たるい

平成25年12月1日

編集発行  
垂井町福祉会館内  
垂井町社会福祉協議会  
TEL 23-3335  
FAX 22-2714

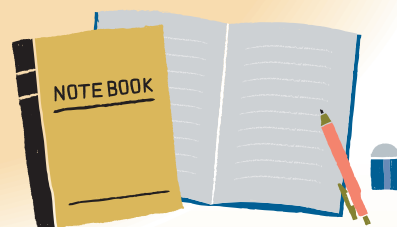
### 福祉講座



災害ボランティア講座



傾聴ボランティア講座



### おもな内容

- ふれあい垂井ピア2013に出展
- 赤い羽根共同募金
- 中学生のワークキャンプ
- あたたかい善意のご寄付  
ありがとうございました
- 福祉講座
- 東日本大震災義援金への  
ご協力ありがとうございました
- 手話教室
- 心配ごと相談
- 平成25年度 社協会費  
ご協力ありがとうございました
- 日本赤十字社より表彰



垂井町社会福祉協議会のホームページアドレス <http://www.tarui-shakyo.jp>

この広報紙は、皆様からの会費と赤い羽根共同募金の配分により発行しています。

# ふれあい垂井ピア2013に参加



フラダンスを披露される「フラダンスを楽しもう」の皆さん



11月2日、3日と朝倉運動公園にて開催されました「ふれあい垂井ピア2013」に参加いたしました。  
当日は、毎週、介護予防のためフラダンスを楽しんでいらつしやる皆さんによるフラダンスの披露のほか、ボランティアの皆さんのご協力により、共同募金運動、福祉学習、ボランティア活動紹介、非常食の展示・実演・試食、ご来場の方々の交流を行いました。社会福祉協議会とボランティア連絡協議会の出展ブースは、盛りだくさんの内容の催し物で、昨年以上の方においでいただき、にぎやかな出展ブースとなりました。



当日は次の団体の皆さんにご協力いただきました。  
(順不同・敬称略)  
垂井町聴覚障害者福祉協会、垂井町赤字奉仕団、ボランティアグループ・つばき会、手話サークル・泉の会、福祉うさぎの会、虹の会、東地区生きがいサロンの会

## ふれあい垂井ピア 2013 福祉学習

～手話を体験しましょう！ 点字を体験しましょう！～

ふれあい垂井ピア 2013 当日は、出展ブース内において、手話や点字を学んでいただく機会を設けました。第1日目(11月2日)は、垂井町聴覚障害者福祉協会と手話サークル・泉の会の皆さんにご協力いただき、あいさつや自己紹介などの手話を学んでいただきました。

翌第2日目(11月3日)には、ボランティアグループ・虹の会の皆さんのご協力により、自分の名前などを点字で打ったしおりづくりに挑戦いただきました。

両日ともたくさんの方にご参加いただきました。



### 手話の体験

あいさつや自己紹介を手話で行うと…。たくさんの方に手話を体験していただきました。



### 点字の体験

点字とデコレーションで作られた素敵なしおりがたくさんできました。

## 非常食の展示・実演・試食

災害が発生し、ライフラインが寸断されたとき、どう対応すればよいのか。特に災害直後に必要となる非常食についての理解も大切です。そこで、垂井町赤十字奉仕団をはじめとするボランティア団体の皆さんにご協力いただき、非常食の展示や実演、試食の機会を設けました。  
11月2日には、ハイゼックスを使つての炊き出し、翌3日には、アルファ米を使つての炊き出しを行い、ご来場の皆さんに試食していただきました。

ハイゼックスを使った炊き出し



アルファ米を使った炊き出し



## けやきの家も出展しました

当日は、地域活動支援センター・けやきの家も出展いたしました。  
刺し子製品や紙ひも製品、ちりめんクラフトなどのけやきの家オリジナル製品を中心に展示・販売を行い、たくさんの方々にお立ち寄りいただきました。  
けやきの家についてお知りいただくとともに、けやきの家の自信作であるオリジナル製品をたくさんご購入いただきました。ありがとうございました。



## 伊豆大島への募金活動

垂井ピア期間中、出展ブースにおいて、垂井町赤十字奉仕団を中心として台風26号の影響による災害で被災された伊豆大島の皆さんへの募金を呼びかけられました。

ご来場の皆さんから、60,035円の義援金を集めることができました。

この義援金は、日本赤十字社岐阜県支部から東京都に設置される義援金配分委員会に送られた後、同委員会を通じて被災された方々に届けられます。



## ふれあつて学んだ福祉のこころ

### 中学生がワークキャンプに参加

夏休みを利用して開催いたしましたワークキャンプに町内の中学生の方々が参加されました。

不破、中学校生徒さんは、7月30日に垂井町デイサービスセンターにて、北中学校生徒さんは、7月31日に地域活動支援センター・けやきの家にて、利用者の方とのふれあいなごをとおしてたくさん貴重な体験をされました。

ここでは、ワークキャンプに参加された生徒さんの感想をご紹介します。(敬称略・順不同)

### 垂井町 デイサービスセンター

#### ワークキャンプに参加して

不破中学校 一年 黒田 絢音

私は、今日、垂井町デイサービスセンターのワークキャンプに来てみました。もともと福祉の仕事に少し興味があったので、よい機会だと思いで参加しました。

車いすの各部分の名称を覚えたり、実際に車いすに乗ったり、押ししたりする体験をさせてもらいました。

他には、お茶に粉を入れて少しとろみがついたお茶を飲んだりしました。すごく違和感がありました。でも、お茶にとろみをつけるのには理由があり、高齢者の方々が普通

にお茶を飲むと変なところに入って、むせたりするので、お茶以外の飲み物にもとろみをつけて飲んでいそうです。お昼には、デイサービスセンターを利用している人と同じごはんを食べました。その日はカレーでした。高齢者の方々が食べるものはもっとさ



っぱりしていたり、味がうすいものなのかと思っていました。味がうすいわけでもなく、おいしく食べる事ができました。

高齢者の方とふれあうとき、すごく緊張して何を話せばいいのか、どうふれ合えばいいのかなどと考えていたら、気軽に話しかけてくださいました。が、あまり笑顔でいられてませんでした。

私は、このような体験を通して、まだ自分の将来の夢などは決まっていませんが、福祉にもっと興味をもてたよい経験になったなと思いました。また、このような体験があったら、次は成功させられるようにたくさん勉強しておきたいです。

#### ワークキャンプに参加して

不破中学校 一年 片山 文音

私は、以前から福祉に興味があったので、このワークキャンプに参加しました。

最初の車いす体験では、車いすを動かす練習をしたり、実際に車いすに乗って動かし、動かしてもらったりして車いすを利用して生活している方々がどういうふうに住んでいるのかを体験しました。動かすときは声をかけてから動かすということを教えていた。かけた後、実際に乗って、声かけられずに動かされた時、



驚いたので、声をかけることの大切さが分かりました。

次に、高齢者の方々がテレビを観たり、お話をされている部屋へ行って、女性の方四人とお話しさせていただきました。お話しさせていただいた方のうち二人は私と同じ宮代の方で、戦時中の小学校や南宮大社の様子を教えていただきました。私は、最初は緊張していましたが、社会福祉協議会の方や、高齢者の方から話題を出してくださいだったので、話しやすく、だんだん自然に話せるようになっていきました。

昼食の後は、高齢者の方が入浴する場所に入らせていただきました。そこには、寝たきりの方や車いすの方用の入浴装置があり、いろいろな苦労があることが分かりました。今回のワークキャンプで、私は高齢者の方との接し方が分かりました。なので、これ

から、このような機会があれば、ぜひ参加したいと思えます。

### けやきの家

#### ワークキャンプに参加して

北中学校 一年 岩田 さくら

私は、ボランティア活動で「けやきの家」へ行ったとき、最初はどんな人達がいるのかな、どんなことをするのか、どんなところかなどとワクワクする半分、ちよつぱり緊張と不安が入り混じった気持ちで参加しました。

でも、その緊張と不安を打ち消すかのようにけやきの家の皆さんは優しく、私が思っていた印象とはとても違って優しい印象でした。

ボランティアに来たので、最初は仕事場を見学して、私は、幼稚園みたい広い部屋でいろいろするのかなあと思っていたら、普段の会社のオフィスみたいそれぞれの部屋に区切られていて一人一人の仕事(他人とは違う仕事)をしていて、あまり普通の会社員と変わらないなあとびっくりしました。それまで私も勝手に、施設に通っている人々を障がい者呼ばわりしていたのかも知れません。障がい者は何もできない、障がい者は障がい者らしく人に支えてい



てもらえばよい、などの自分達と違う人々に対する差別のような気持ちが心の中にあつたことに気付いて、私はここで必死に仕事をしている人々に対して申し訳ない気持ちで仕方ありませんでした。

今日、ここに来た目的はボランティア活動としてだけでなく、私にとつてはボランティアも一理あるけれど相手を思う思いやりの気持ち、相手に対する態度、考えについて改めて分かったし、今までにいろいろと人権のことについて考えてきて、自分の思考ではもう差別するような邪心はないと思ひ込んでいたけれど、まだ自分の心の中に相手(自分と違う人)に対する差別のような気持ちがあるのが分かったので、今日の体験をこれからどのように取り込んで、どのようなことを目標とし取り組んでいくか、考えなければなら

ないことが分かりました。そして、自分のことだけに気をつかうのではなく、相手やまわりの人に対しても気をつかっていたいなと思ひました。

今回のけやきの家での体験では、自分とは違う人達をさげすんだりすることなくどんな人も同じ人間でどんな人もこの世に生きるために必死にがんばって働いていて、どんな人も一人一人一生懸命になつていて、働かずただお荷物になつていっている人はいなくて、そんながんばっている人達を悪い風にあつかつていっているのはいけないと思うので、これからは、いろいろな人達に呼びかけたりして障がい者へ対する気持ちを改めていきたいです。

### ワークキャンプに参加して

北中学校 一年 小川 葉奈

私は、けやきの家に初めて行きました。けやきの家に行つた理由は、おもしろそうだったからです。

どうせ障がい者の人達が遊んだりしているのだろうと思つていたら、障がい者の人達は一生懸命仕事をしていて、私は尊敬をしました。

あと、けやきの家にかざつてあつた刺し子などは職人が作つたものだろうと見くだし



てしまいました。きれいな刺し子が障がい者の人達が作つたものなんて、とても感心しました。

障がい者の人達が仕事をしている姿も見せてもらいました。そしたら、みんな刺し子などをパツパツとやっていたし、とてもきれいだつたので、私もあんなふうに刺し子を作りたいと思いました。

障がい者の人達ががんばつて仕事をしていたので、私も見習わなくちゃと思ひました。私はなんでもすぐにほうりなげるので、けやきの家の人を見習いたいと強く思ひました。

けやきの家の人達は、自分のできることをきちんと言文句も言わず静かにこなしてしまし

た。自分ができることを一生懸命やつていて、障がい者の人達をバカにしないと心から私は思ひました。

できないことを私も見つけた

### ワークキャンプに参加して

北中学校 一年 北村 日香里

今回けやきの家ワークキャンプに参加して、貴重な体験をすることができました。そこで皆さんの大切なことを学びました。

けやきの家に通っている人たちは、とても仕事をするのが上手くて、器用な人がたくさんいて感心しました。きつと私にはできないことをこなせていて、かっこよかつたです。

私は作業を見ていて、一人ひとり得意なことをやっているのだろうと思ひていました。けれど、施設長さんから、何年もかかつて今できるようなつくりました。ここでは、刺し子をやっている人、老人施設用のエプロンをきれいに畳んでいる人、子供用の人形を作っている人、クラブ作品を作っている人がいました。

その全ての人が、最初はできなかつたけれど、努力をしてきれいな素晴らしい作品を作っていました。私には、特に努力をすることがありません。ここにきて、私も頑張らなきゃと思ひました。

そして、私は刺し子の体験をしてきました。最初ギョッとして、私には刺し子の手作り

だとは思ひませんでした。ま

このボランティアに参加して本当に良かったと感じて

### ワークキャンプに参加して

北中学校 一年 小坂 歩美

私は、けやきの家に行つたとき、とても緊張しました。

わけは、けやきの家の方たちとどうやって接したらよいか分からなかつたからです。けやきの家で働いている方に、「いつも通りにしてよいよ。敬語でもため口でもよいよ。」と言われました。

けやきの家に来て働いている方を見に行きました。みな

さんとても静かに仕事をしています。とてもこまかくて大変な仕事もやっています。私は、見えていて、よくこんなこまかいことができるなあと思います。でも見えているうちに、私もやってみたいなあ、できるようなりたいなあと思います。実際に刺し子をやらせていただきました。簡単そうに見えたけど、縫うのはとても大変でした。糸を通すことだけに時間がかかってしまうし、縫うところを間違えて直すのも大変でした。でも、なれてくると、糸を通すのにかかる時間は減り、縫い間違えてもすぐに直せるようになりました。

刺し子をやっているときに、けやきの家で働いている方がお話ししてくださいました。「こは、その人ができることをやってもらっています。みんながあつという間にできてしまうことをこの人は二年から三年かけてやっています。」

そうおっしゃっていました。私はできないことをやるより、できることをやっている方がよいと思います。だから、けやきの家の方は楽しく仕事が出来ていると思います。私たちがすぐ出来ることを二年から三年かけてやると聞いたとき、私はびっくりしました。でも、二年も三年も続けてがんばっているのがすごいと思いました。

最後に、けやきの家の方が「こやうやって安心できる場所が垂井町にもっと増えてほしい。」とおっしゃっていました。私も垂井町にけやきの家のような所が増えてほしいと思います。そして、垂井町の方が安心してくらせるようにしていきたいです。そのため自分が出来ることをしていきたいです。

**ワークキャンプに参加して**

北中学校 一年 西堀 綾華

私は、けやきの家へ行って初めて障がいのある方たちに会いました。

私は、けやきの家に行く前は、どういう方たちがくらしているのか、よくわかりませんでした。でも、実際に行ってみると、「ああ、こういう方たちなんだ」とよく分かりました。直接しゃべったりする機会はなかったけれど、近くで一日すごしてみてもいいな、に思った事は、「自分なりががんばっているし、喜んでいるときは笑顔がとても素敵だな」と思いました。

けやきの家のみなさんは、激しいお仕事とかにつくことはできないけれど、自分でできることで、手作りの物をいっつも時間いっぱい作っているということが分かったので、自分にできることを見つけて、

完成するまであきらめずに地道にがんばって作っていることが私にはできないので、そらうやうがんばっているところをすごいと思いました。

昼食やおやつの中には、みなさんが集まったりして食べたりしゃべったりして、その時にみなさんの分のコップなどをはこんだりして、お礼を言ってもらったりしたけやきの家の笑顔や、けやきの家の職員の方たちの中に入って、楽しそうに笑っているけやきの家の笑顔がとても印象的でした。

障がいのある方たちは、私たちと少し違うところはあるけれど同じ人間で、それなのにさけられたりして、いやなめにあつてきた方がおられるかもしれない。そうやってつらい思いをした方もいらつしゃるかもしれないけど、今は楽しそうに毎日すごしているところがすばらしいと思つたし、私はこのワークキャンプでけやきの家の方々から、自分にはどうしてもできないことは無理にやらなくてもよいけど、逆に自分が得意なこととは、どんどんやってみよう、と励まされるようにすることも大切だと学びました。

私は、けやきの家に行つてから前よりも障がいのある方々を目にとめるようになり、障がいのある方についてのテレビなどがあつたら、今までは聞き流して、真剣に聞いて

いなかっただけど、今では、その主人公などの方の気持ちを考えたり、その方の今までの人生などを真剣に聞くようになりました。そういう番組を観たら、自分にできることを増やそうと努力したり、友達と仲良くなるうとがんばつて自分の悪いところを直したい方々がたくさんいらつしゃつて、「きつと、私たちよりもたくさん努力をしているんだなあ」と、すごいと思う気持ちでいっぱいになりました。

障がいのある方たちとふれ合えることはめつたにないし、貴重な体験をさせていたただいたので、この体験を生かして、友達とかに、けやきの家のみなさんの良さを伝えたり、障がいのある方々も私たちと同じだし、私たちがよりすごい部分があることを今度伝えてみたいと思いました。



参加者による刺子の作品

**ワークキャンプに参加して**

北中学校 一年 山田 望愛

私は、ワークキャンプに行つて、障がいを持った人達が仕事をしているところを見て、各自に合う仕事をしていて、一人一人が、一つ一つの作業に集中して、すごいと思いました。

障がい者だからといって差別とかしたり、何もできない人つて思っている人がたぶんいると思うけれど、ワークキャンプで見学させてもらったけやきの家の人は、各自にまかせられたこと、まかせられた分を確実にやっています。

私は障がい者の人は何をやっていいかわからないのかあ？と、申し訳ないけど思つてしまつていましたが、目で見てみて、そうじゃないんだ！って思えたので、これからは、どこかのパートで障がいをもつた人にあつても、そのときは、前みたいに大変なことを考えた、自分の想像だけで決めつけたりしないで、一人の人間としてふつうの人と同じように接していきたいと思えます。あと、障がいをもつた人達が、もつと普通に町に堂々と出てこられるような環境を作つていきたいです。

## 福祉講座を開催しました

福祉やボランティア活動に関する知識を深めていただくための講座を開催しました。

### 傾聴ボランティア講座

9月20日と10月4日の2日間にわたり、文化会館において、大野町傾聴ボランティアわかばの吉田弘平さん、森繁博さん、眞鍋育夫さん、高田美恵子さん、福井むつ子さん、竹中真理さん、西尾幸子さん、吉田節子さん(順不同)においていただき、傾聴ボランティア講座を開催しました。

傾聴ボランティアの基本からロールプレイングまで傾聴ボランティア活動について様々なことを学んでいただきました。



### 災害ボランティア講座

9月25日、文化会館において、災害ボランティア講座を開催しました。

災害ボランティア活動や災害ボランティアセンターの概要等について社会福祉協議会から説明をさせていただいたあと、災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練にご参加いただきました。

立ち上げ訓練では、それぞれの役割に分かれて、災害ボランティアセンターの運営を体験していただき、災害時の対応について学んでいただきました。



### 傾聴ボランティアを フォローアップ

11月8日、垂井町デイサービスセンターにおいて、傾聴ボランティア講座の受講者を対象としたフォローアップ特別講座を開講しました。

実際の傾聴ボランティア活動を行っていただく前に実習を、とのお声をいただき実現したものです。

大野町傾聴ボランティア・わかばの皆さんのご指導の下、デイサービスセンターでの実習を行っていただきました。



### 第31回 手話教室

7月17日から8月28日までの毎水曜日に全6回の日程で手話教室を開催いたしました。

今年度は、12名の方が参加され、熱心に手話を学ばれました。

町聴覚障害者福祉協会の皆さんには講師として、手話サークル・泉の会の皆さんには通訳としてご協力いただきました。



## みなさまからの会費は社協の貴重な財源です

平成25年度社協会費へのご協力ありがとうございました



社会福祉協議会は、みんなが幸せに暮らせるまちづくりを願う会員で組織されています。お互いに支え合い助け合う組織として、一般会員、特別会員、施設会員、賛助会員により構成されています。平成25年度の会費につきましては、自治会長さんをはじめ、町内のみなさまのご理解とご協力を賜り、11月15日

現在 **4,765,600円**の会費を納入いただきました。

ありがとうございました。今後とも、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 平成25年度 一般会費・特別会費納入状況 (自治会別、11月15日現在)

自治会名	一般会費	特別会費	自治会名	一般会費	特別会費	自治会名	一般会費	特別会費
垂井地区			不破中前	86,500		東瀬古	16,000	
日守	5,500		平尾第1	23,500		南瀬古	10,500	
金福地	2,000		平尾第2	23,000		田中	13,500	
松島	67,500		平尾第3	23,000		勝杭	13,500	
前川	26,500		宮代地区			勝田	22,500	
宮町	15,500		朝倉	37,500		幸瀬古	17,000	
中央	8,000		北野	47,000		寿瀬古	23,500	
泉	32,000		庄司川	12,000		府中地区		
末広	12,000		宮処	15,000		府中第1	59,500	
幸和	20,500		神明	26,500		府中第2	58,500	
神田一	29,500		市場	33,000		府中第3	37,500	
神田二	22,000		城屋敷	25,000		府中第4	68,500	3,000
神田三	38,000		中屋敷	24,000		府中第5	53,500	
神田四	105,000		最横	20,500		府中第7	15,500	
御所	21,500		谷川	45,000		北清水	40,500	
一心会	9,000		豎瀬古	41,000		南清水	38,500	
共栄	6,000		大峰	19,000		市之尾	17,500	
三和	9,000		横瀬古	18,500		梅谷	30,500	3,000
神矢	10,000		西沢	30,500		敷原	10,000	
旭西	11,000		谷中	20,500		東大滝	43,500	
旭東	10,500		南森下	33,500		大滝	29,500	
栄	9,000		境野	9,000		新井	80,500	
駅新	4,500		東森下	7,000		高瀬ヶ丘	19,500	
石橋	7,500		レンゲローズ	28,000		岩手地区		
東1	8,000		表佐地区			菩提田町	15,000	
東2の1	68,000		塚の宮	19,500		川原	34,000	
東2の2	26,000		習北	25,500		長畑	26,000	
東3	32,500		習中	31,000		南長畑	45,500	
永長	2,500		習南	34,500		五明	14,000	
葉生	15,000		福寿	37,500		下町	36,000	
東地区			大興	45,000		漆原	19,000	3,000
綾戸1号	15,000		三共	29,000		南漆原	13,000	
綾戸3号	28,000		大門	36,000		宮之前	14,000	
綾戸4号	30,500		勝一色	24,000		谷	31,000	
綾戸5号東	42,000		親和	12,000		伊吹	29,500	
綾戸5号西	79,500		在原	16,500	3,000	西大石	30,500	
綾戸6号	44,500		若宮	13,000		東大石	29,000	
綾戸7号	35,500	3,000	天王	21,000		その他		
綾戸8号	44,500		東和	20,000		その他		15,000
綾戸9号	20,500		昭和	16,000				
綾戸10号	40,500		朝日	16,500		合計	3,396,600	36,000
駒引	86,500		新町	57,500				
ユニチカ西			栗原地区					
雇用促進住宅	15,000		境野	7,500				
東駒引	12,000		西瀬古	11,500				
ユニチカ前	28,500		北瀬古	10,000				
ユニチカバタウン	24,600		中瀬古	5,500	6,000			



## 賛助会費、施設会費にご協力をいただいた法人・団体をご紹介します

(平成25年11月15日現在)

町内自治会等をとおしてご協力いただいております一般会費、特別会費の他に、法人・団体の方々には、賛助会費、施設会費募集にご協力いただいております。



会費総額	4,765,600円
一般会費	3,396,600円
特別会費	36,000円
施設会費	85,000円
賛助会費	1,248,000円

### 平成25年度賛助会員・施設会員(順不同・敬称略)

和田内科胃腸科  
 (株)大脇組  
 河合製瓦(有)  
 (有)サニーク  
 垂井町民生委員児童委員協議会  
 (有)ニュー不破モータース  
 不破医院  
 (有)宮川鉄工所  
 (有)上田商事  
 (株)工和製作所  
 コーケン産業(株)  
 (株)近藤板金店  
 (株)サンホーム  
 鹿野管工(株)  
 (株)新晃  
 (株)杉山製作所  
 (株)青原堂  
 (医)清澄会 不破ノ関病院  
 (株)室建工  
 吉田木材(株)  
 (株)エイワ  
 (株)大垣共立銀行垂井支店  
 カワウチM.R(株)  
 岐菱商事(株)  
 (有)栄クリーニング店  
 日豊化成(株)  
 (有)フラワーハウスよしだ  
 平成興産(株)  
 (有)八百清燃料店  
 ユニチカ(株)垂井事業所  
 小野工業所(株)  
 (有)児玉工業所  
 三甲(株)  
 (有)慈鶏園

田中飼料(株)中部工場  
 エスピーカーサービス(株)  
 スイトラベル(株)  
 西美濃農業協同組合垂井支店  
 ひばり薬局  
 三星砒業(株)  
 (医)安田医院  
 多賀内科医院  
 マツヤデンキ垂井店  
 (株)十六銀行垂井支店  
 (株)新和建設  
 中央タイヤ(株)  
 (株)太陽金属工業所  
 (株)イシキ  
 (有)エガミオート  
 大橋新聞舗  
 (株)カジケイ鉄工  
 (有)晃久工業  
 池田興業(株)岐阜支店  
 (株)ソーワ  
 (株)三谷建設  
 (株)メカニック  
 いずみ総合保険事務所  
 (有)ゴーテック  
 古井医院  
 うえだ歯科医院  
 協和工業(株)  
 (株)平塚建設工業  
 (有)ヨシダカーテン  
 (株)伊吹興産  
 (有)現金屋燃料店  
 (株)ハシモト電気  
 (株)松栄工務店  
 (株)旭クリエイト

クレプラスックス(株)伊吹工場  
 東海労働金庫垂井出張所  
 (株)ドリームメンテナンス  
 日本プライメタル(株)  
 (有)石円佐久間石材店  
 (有)小野産業  
 高和工業(株)  
 (株)サンワーク  
 (株)ヤナギ園芸  
 オムニテクノ(株)  
 スギケー精工(株)  
 あいほら医院  
 いすゞ自動車東海北陸(株)  
 (医)社団永仁会 安田歯科医院  
 (株)西濃調理  
 ダイゼン工業(株)  
 日進鉄工(有)  
 平野化工(株)  
 ワコー化成(株)  
 (株)ユニチカゴルフング垂井  
 (有)桐建  
 (株)ユニチカ環境技術センター岐阜営業所  
 (株)朱竹  
 矢橋テクニカルセンター  
 (株)東建設  
 シャディギフト館エムアート  
 垂井町商業振興協同組合  
 鳥居運送(株)  
 藤井建設(株)  
 (有)伊藤鉄工所  
 ナブテスコ(株)岐阜工場  
 (株)マルセパン  
 (有)山元産業  
 (株)岩田組

(株)郷鉄工所  
 (株)服部精工  
 ヤマキ瓦産業(株)  
 イワタニ東海(株)  
 (有)多和田鉄工建築  
 古川医院  
 (株)槌谷 栗原工場  
 (株)松井組  
 (有)高木工務店  
 (有)松井商店  
 (株)中山サンコー  
 やまざきキッズクリニック  
 石川設電(株)  
 近藤工業(有)  
 (株)サンレール  
 (資)垂井日之出印刷所  
 (株)林建設  
 垂井ホンダ  
 不破ロータリークラブ  
 岐阜県西部電気工事業共同組合  
 (株)フードセンター富田屋  
 特別養護老人ホーム いぶき苑  
 特別養護老人ホーム ゆのきがわ  
 第二あゆみの家  
 デイセンターあゆみの家  
 グループホーム 垂井だいわ 福寿の杜  
 ハチスチルドレンズセンター  
 町立保育園 7園  
 西濃清風園  
 愛の家グループホーム たるい  
 介護老人保健施設 あいかわ  
 老人福祉センター

### 日本赤十字社より表彰

日本赤十字社事業資金に対して多額のご協力をいただいたとして、(有)晃久工業様が銀色有功賞を受賞されました。また、垂井町赤十字奉仕団員として長年活動され功労顕著であるとして、次の方々が表彰を受けられました。

#### 金色有功章受章

久保田礼子様  
 多賀 清子様  
 加川 誠子様  
 松岡 登子様

#### 銀色有功章受章

北村 照子様  
 感謝状受章  
 桐山 弘美様  
 傍島 法苑様

久保田美千子様  
 藤墳 道子様  
 戸倉ひろこ様  
 平野 洋子様  
 片桐 孝子様  
 高木つきゑ様

佐藤八重子様  
 桐山 邦子様  
 古山智恵子様  
 石井 公代様  
 廣瀬みどり様  
 早野里き子様

児玉 紀子様  
 山水 好美様  
 (順不同)

## 赤い羽根共同募金運動



10月1日から12月31日まで「じぶんの町を良くするしくみ。」をスローガンに赤い羽根共同募金運動が展開されています。

10月1日に垂井駅他4カ所で街頭募金を行うとともに、11月2日と3日に開催されたふれあい垂井ピア2013会場においてもご協力をお願いいたしました。

皆さまからのあたたかい募金は、岐阜県共同募金会を通じて、社会福祉施設、社会福祉団体、住民参加福祉サービス団体、地域福祉活動などへの配分に使わせていただいております。



### 心配ごと相談

利用は無料です。お気軽にご相談ください。

場所…垂井町福祉会館2階相談室  
時間…午後1時から午後4時まで

	12月	1月	2月	3月
<b>第1水曜日</b> (1月は6日・月曜日)	4日	6日	5日	5日
<b>第2水曜日</b>	11日	8日	12日	12日
<b>第3水曜日</b>	18日	15日	19日	19日
<b>第4木曜日</b> (法律相談、予約必要)	26日	23日	27日	27日
<b>第4土曜日</b> (結婚相談)	28日	25日	22日	22日

### 編集後記

国内外問わず、災害のニュースが途切れることがありません。過去の社協だよりの編集後記を読み返すと、ここ最近では災害に触れた内容のものばかりです。

平穏な日々が続くことを望むばかりですが、大自然相手ではそうはいかないでしょうか。

せめて、災害が起きてもへこたれない地域づくりに努めねばと改めて思っております。

今年もあと少し。公私ともに新たな気持ちで来年もがんばりたいと思います。

### あたたかい善意のご寄付 ありがとうございました

- 匿名様…………… 20,000円
- 匿名様…………… 100,000円
- 匿名様…………… 100,000円
- 匿名様…………… 10,000円
- 不破郡理容組合様…………… タオル
- 匿名様…………… 100,000円
- 匿名様…………… 100,000円

### 東日本大震災義援金への ご協力ありがとうございます

日本赤十字社及び岐阜県共同募金会によります東日本大震災義援金には、皆様からあたたかいお気持ちをお寄せいただきありがとうございました。

平成26年3月31日まで引き続き募集いたしておりますので、今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

これまでに寄せいただいた  
**義援金総額 20,121,111円**  
(平成25年11月15日現在)

### 登録ヘルパー募集

垂井町社会福祉協議会では、登録ヘルパーを募集しています。土日祝日勤務できる方歓迎します。

応募条件や待遇等の詳細は、本会事務局までお問い合わせください。(電話23-3335)



この印刷物は、グリーン基準に適合した印刷資材を使用して、グリーンプリンティング認定工場が印刷した環境配慮製品です。



この広報紙は再生紙を使用しています。